



フィジカルeスポーツを通じた地域イノベーション ～有馬温泉×六甲山・摩耶山での サイクルツーリズムの促進～

(1) 国民のスポーツ実施率の向上に資する事業 × (2) スポーツと新たな分野の融合

山口 志郎^{1) 2)} 金井 庸泰^{3) 4)}

1) 流通科学大学 准教授

2) 神戸スポーツ産業懇話会 世話人

3) トレスコルヴォス有馬 代表

4) 株式会社御所坊 専務取締役

急成長し続けるeスポーツ

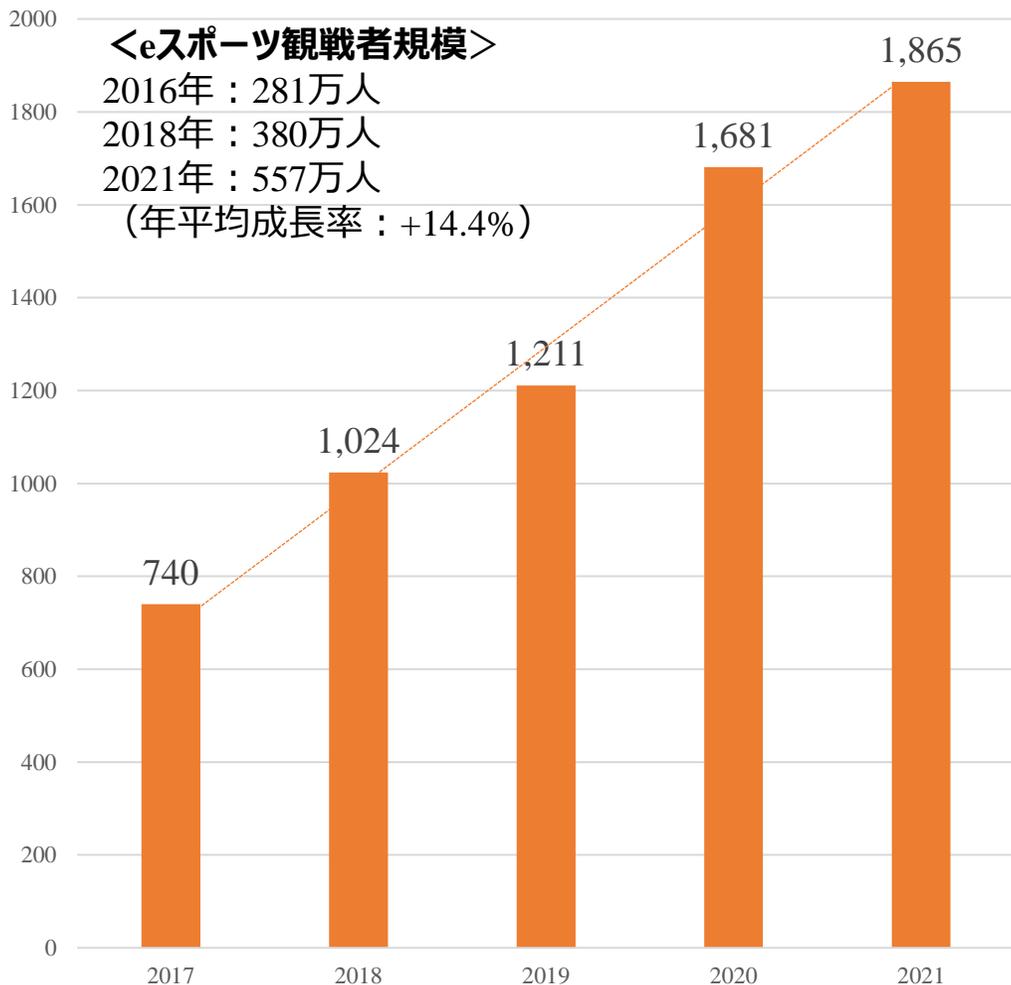
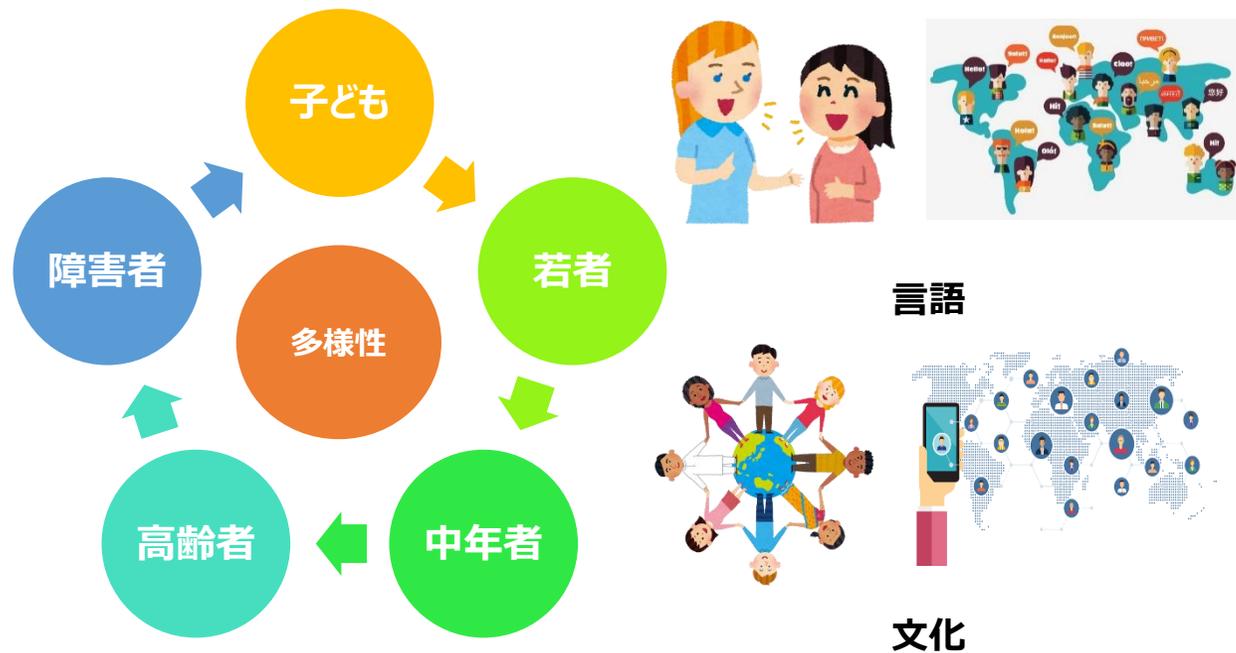


図1 世界のeスポーツ市場規模の推移 (億円)
出典：「2018 Global Esports Market Report (Newzoo, 2018)」

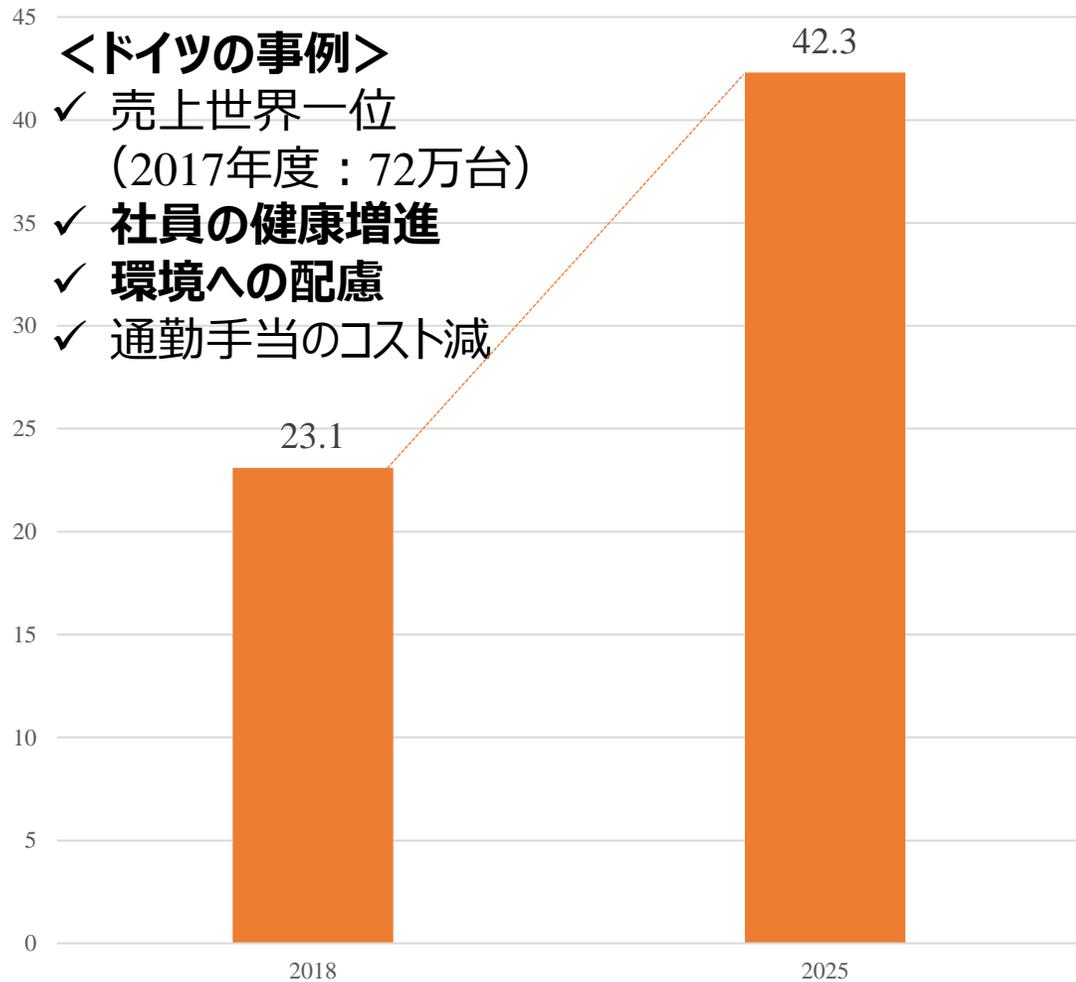
eスポーツ・フォー・オール



＜eスポーツに対する社会的な認識：ネガティブ＞



eバイクへの注目の高まり



<ドイツの事例>

- ✓ 売上世界一位
(2017年度：72万台)
- ✓ 社員の健康増進
- ✓ 環境への配慮
- ✓ 通勤手当のコスト減

eバイクによる観光振興

<伊豆半島の事例>

- ✓ 日本サイクルスポーツセンターとの親和性
- ✓ 充電拠点25ヶ所設置
- ✓ 拠点施設は道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」
- ✓ 伊豆E-BIKEフェスティバル開催



出典：伊豆E-BIKEより抜粋

<丹後半島の事例>

- ✓ ガイドツアーの実施
- ✓ レンタルサービスの充実
- ✓ 手荷物・自動車運搬サービスの導入



出典：一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社より抜粋

<ビワイチの事例>

- ✓ ホテル、ショッピングモール、自転車専門店（レンタルサービス）、温泉施設の連携
- ✓ JCGAの講師を招いたガイド講習会の実施

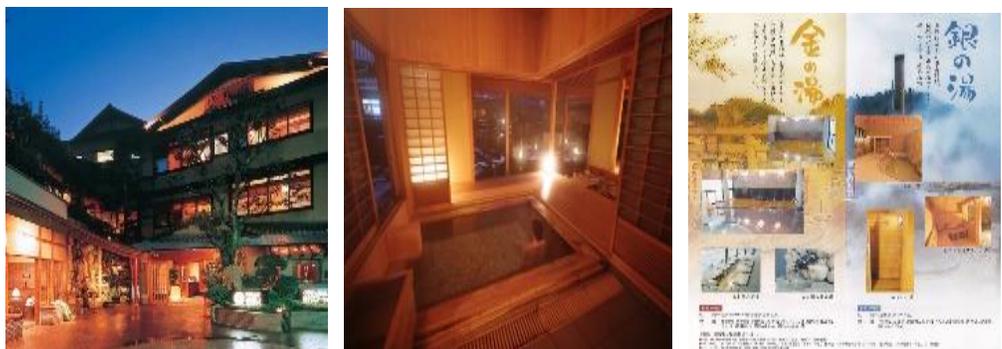


出典：ジャイアントストアびわ湖守山より抜粋

図2 世界のeバイク市場の推移（億円）

出典：「E-BIKE MARKETS GLOBAL FORECAST TO 2025（MARKETS AND MARKETS, 2019）」

- ✓ 日本3名泉としての知名度
- ✓ 心身を癒す極上で希少な温泉
- ✓ 都市部からのアクセスの良さ
- ✓ 自然豊かな六甲山・摩耶山が近接



老舗旅館「御所坊」：1191年創業 有馬最古の宿

「金の湯」「銀の湯」



有馬涼風川座敷

写真提供：御所坊ならびに有馬温泉観光協会

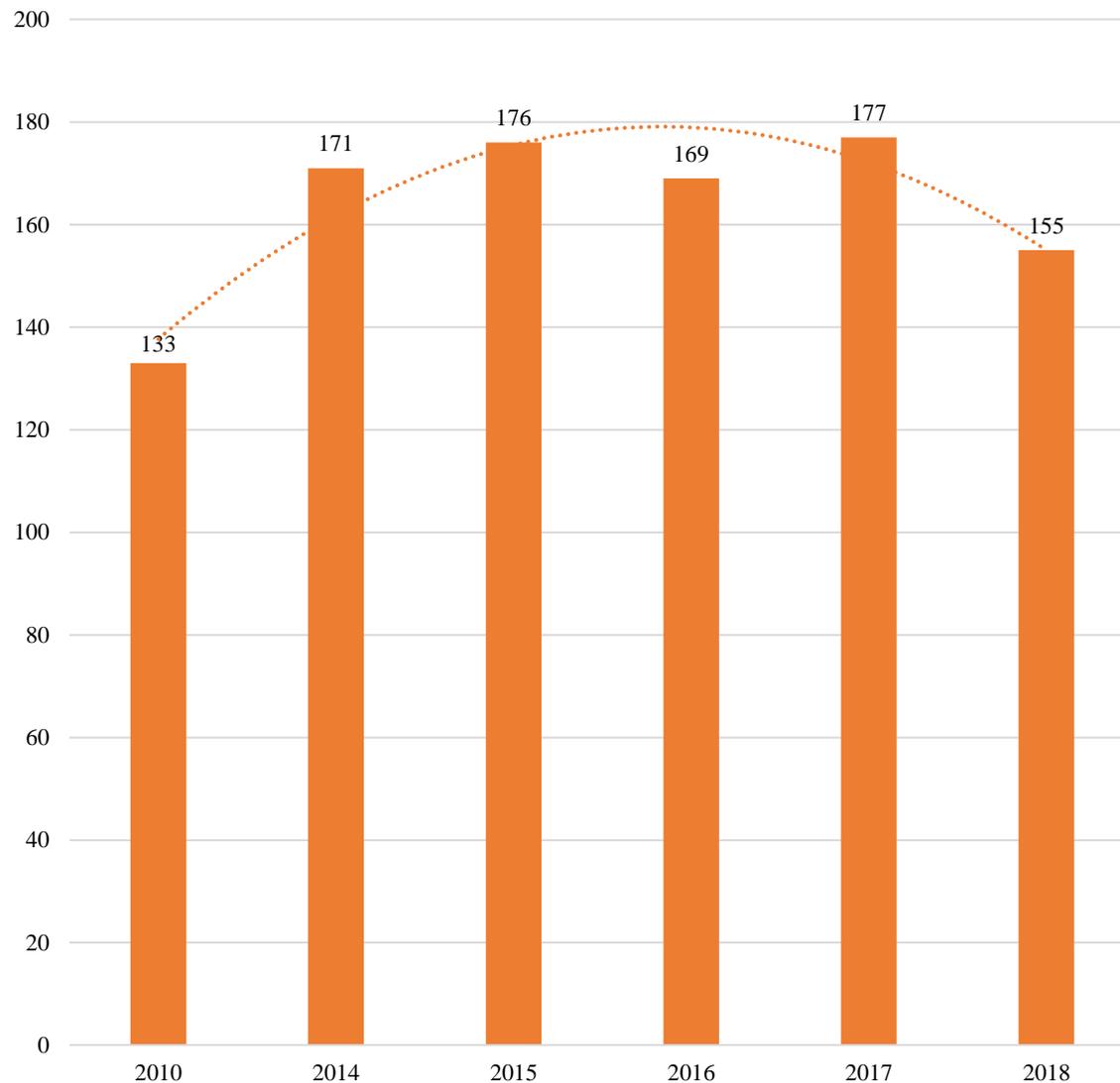


図3 有馬温泉観光入込客数の推移（万人）

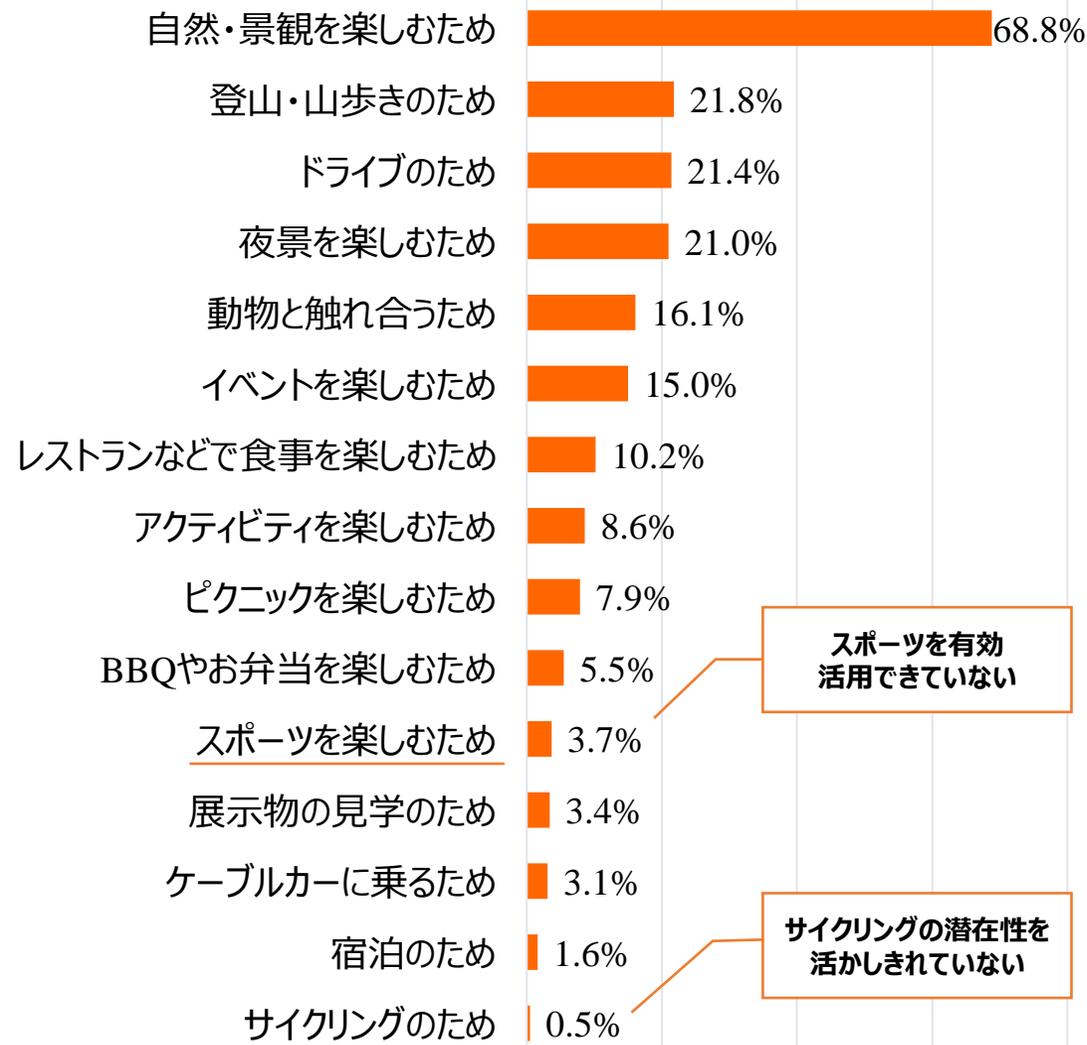
出典：「観光動向調査（神戸市, 2010-2019）」

六甲山・摩耶山

- ✓ 神戸における豊かな自然の象徴
- ✓ 海と街に近接
- ✓ 災害から街を守る防災機能
- ✓ 日本三大夜景としての知名度
- ✓ 六甲山・摩耶山の活用は**神戸全体の喫緊の地域課題**



出典：神戸市六甲山牧場より抜粋

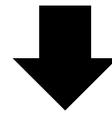


スポーツを有効活用できていない

サイクリングの潜在性を活かしてきていない

図4 六甲山・摩耶山への訪問目的
出典：「ネットモニターアンケート調査（神戸市，2018）」

- ✓ eスポーツに対するネガティブなイメージ (e.g., ≠スポーツ)  ≠ 
- ✓ eスポーツを用いた「バーチャル」から「リアル」への落とし込みが進んでいない
- ✓ eバイクを用いた観光振興は徐々に進んでいるが、**温泉地や山といった資源の活用**には至っていない
- ✓ 観光地のコモディティ化が進み、**有馬温泉の魅力**を観光客（特に若者）に周知できていない
- ✓ 六甲山・摩耶山において、**スポーツの活用**が進んでおらず、特に**サイクリングの潜在性**を活かしきれていない



有馬温泉×六甲山・摩耶山を活用を通じたサイクルツーリズムの推進

<コンセプト>



写真提供：Zwift

「フィジカル (Physical)」×「デジタル (Digital)」の融合

「リアル (Real)」×「バーチャル (Virtual)」の融合

<狙い>

- ✓サイクリングによるスポーツ実施率の向上
- ✓eスポーツ愛好者の運動不足の解消
- ✓観光地の新たな魅力創出（他の観光地との差別化）

<親和性>

- ✓フィジカルスポーツ×有馬温泉（肉体疲労の回復促進）
- ✓eスポーツ×有馬温泉（eスポーツで疲れた心身の疲労回復に温泉は効果大）
- ✓eバイク×六甲山・摩耶山（eバイクは年齢や性別、体カレベルを問わず、山でのサイクリングが可能）

<企画全体のターゲット>

eスポーツ愛好者



サイクリング愛好者

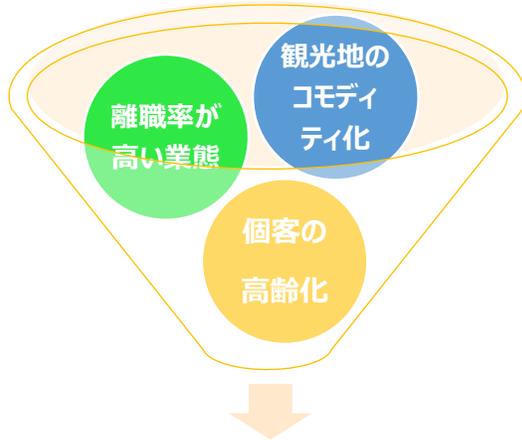


有馬温泉愛好者

なぜ有馬温泉×六甲山・摩耶山でフィジカルeスポーツ？サイクルツーリズム？？



有馬温泉の課題



- ・ 若年層を引き付けるコンテンツが少ない
- ・ 経営者と消費者の価値観のズレ

トレスコルヴォス有馬 & 関西初 観戦型eスポーツバー「BAR DE GOZAR」



第1回ウイニングレブ有馬温泉湯桶杯
(2018年11月27日)

営業時の様子

伝統と革新の融合

<eスポーツ>

- ✓ 社会的関心の高まり
- ✓ レジャーとしての可能性
- ✓ 若年層への波及効果
- ✓ ランニングコストが低い



<有馬温泉>

- ✓ 日本3名泉としての知名度
- ✓ 心身を癒す極上で希少な温泉
- ✓ 都市部からのアクセスの良さ
- ✓ 自然豊かな六甲山・摩耶山が近接



<eバイク>

- ✓ 生涯スポーツとしての可能性
- ✓ スタイリッシュでオシャレ
- ✓ 欧米豪等のインバウンド層の取り込み
- ✓ 観光との親和性が高い



サイクルツーリズムの促進



第1回フィジカルeスポーツイベント in 有馬温泉（企画1）



5W1H	イベントの詳細
日時	2020年6月 ※ 5月はサイクリングに適した季節であることから、日時を変更
場所	有馬温泉 ✓有馬涼風川座敷（イベント会場） ✓BAR DE GOZAR、足湯（イベント観戦会場：モニター設置等）
主催	第1回フィジカルeスポーツイベント実行委員会 （実行委員会メンバー：流通科学大学、兵庫県eスポーツ連合、神戸スポーツ産業懇話会、有馬温泉観光協会、トレスコルヴォス有馬、Wahoo Fitnessなど）
対象者	eスポーツ愛好者、サイクリング愛好者、有馬温泉の観光客（約30-50名）
内容	Zwift & FulGaz（オンラインによるサイクリングトレーニング＆レースのプラットフォーム）とWahoo Fitnessのスマートトレーナーを用いたeスポーツの体験イベント
運営方法	①eスポーツ愛好者による対戦（事前申し込み制） ②サイクリング愛好者による対戦（事前申し込み制） ③有馬温泉観光客による対戦（現地にて参加者募集）

■ 英文名称：Sport Industry Network in KOBE (SINK)

■ 設立日：2017年9月28日

■ 事業目的：スポーツ産業振興を通じて、

「神戸経済の活性化」

「都市ブランド力の向上」を図る



設立シンポジウムで挨拶する尾山会長

■ 事業目標：**「神戸におけるスポーツ産業規模の拡大」**

「スポーツシティとしての知名度向上」

- ・ 具体的なビジネス案件（製品開発、企業連携など）の創出
- ・ スポーツ産業分野への新規参入の促進
- ・ 市内会員企業従業員の週1回以上のスポーツ実施率の向上

成果目標

■ 組織構成：会長 尾山 基 神戸商工会議所 副会頭

(株)アシックス 代表取締役会長CEO

代表世話人 山口 泰雄 流通科学大学 特任教授

神戸大学 名誉教授

世話人 有識者5名、企業9社 (e.g., アシックス、住友ゴム工業、
神戸新聞社、JTB神戸支店、近畿日本ツーリスト関西)

メンバー 98社・団体 (2020年2月現在)

事務局 神戸商工会議所産業部



神戸スポーツ産業懇話会
Sport Industry Network in KOBE

■ テーマ

「スポーツの新しい」を神戸から発信

■ カラー

神戸をイメージする3色を使用
青（海、港）、緑（六甲山）、赤（ポートタワー）

■ イメージ：

- ・ 「ひと」、「ポートタワー」、Sportの「S」
- ・ スポーツに関わる「ひと」をイメージし、神戸を俯瞰したアングルでシンボルマーク化。
- ・ センター部分には新しいアイデアや情報を神戸から発信する象徴として、シンボリックな「ポートタワー」を配置。
- ・ 2人の「ひと」は「S」をカタチ作り、印象的に伝達。
- ・ 奥行きを感じさせる画面はスポーツ産業発展の未来を表す。



タイムスケジュールと実行委員会の組織化（企画1）



✓ 各自の得意分野・ノウハウを活かしながら、自分たちでイベントを作り上げる（**連携・協働**）

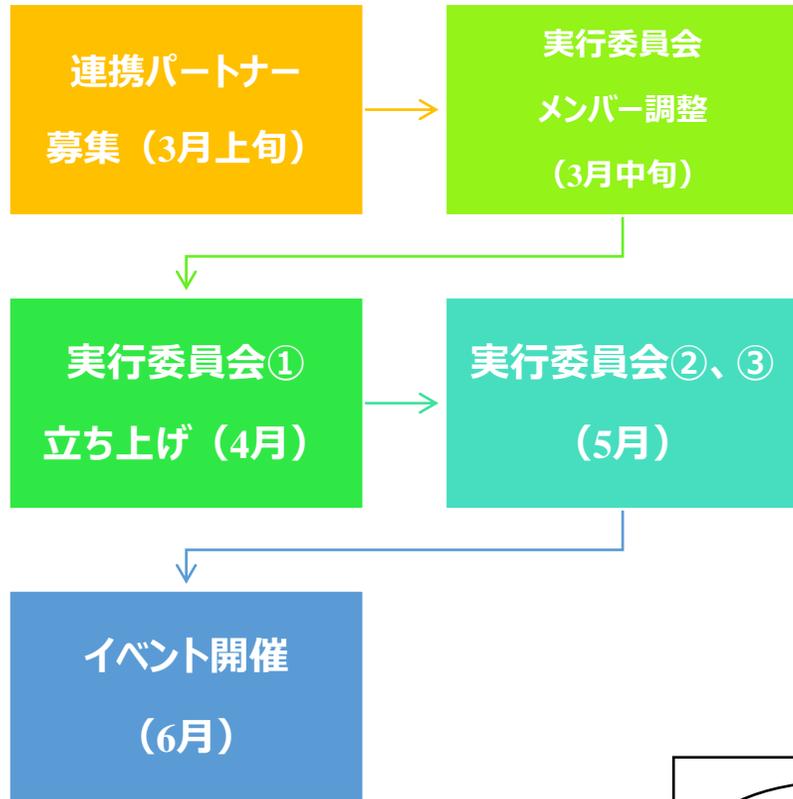
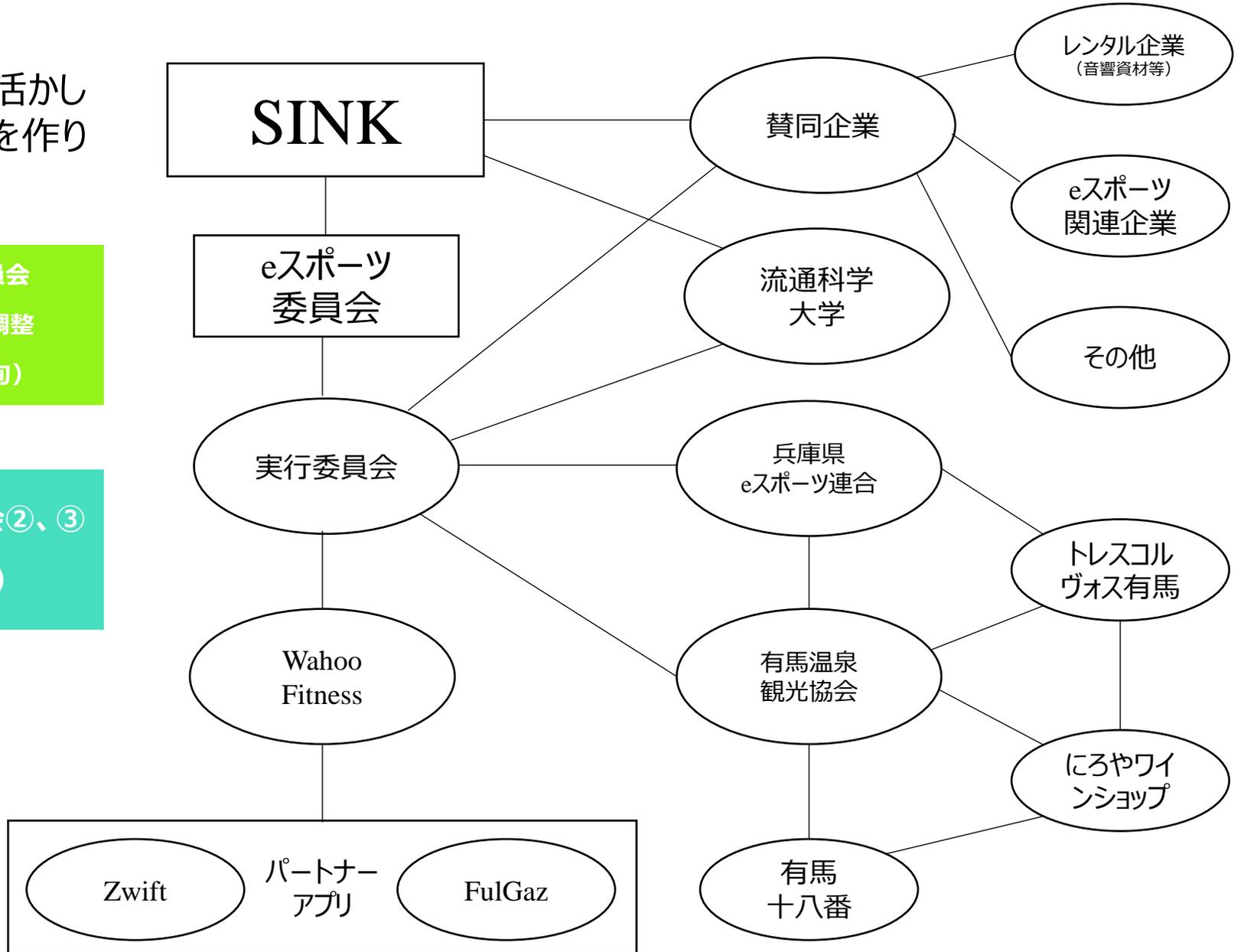


図5 タイムスケジュール



第1回フィジカルeスポーツイベント in 有馬温泉 (企画1)



ディスプレイ：iPhone、iPad、apple TV × モニターで代用可

オンライン・トレーニングアプリ：
Zwift、FulGaz



スマートトレーナー

自転車

サイクリング愛好者に向けた長距離部門の開催

eスポーツ愛好者に向けた短距離部門の開催

有馬温泉愛好者に向けたデモ体験

Zwiftにて、サイクリング愛好者同士の対戦実施

×

+ α 障害者部門の設置を検討中 (詳細は2頁後に)

Zwiftにて、eスポーツチーム同士の対戦実施

×

FulGazにて、有馬温泉起点六甲山・摩耶山周遊サイクリングコース体験

×

※ Zwiftはオンライン上で参加者を募ることができるため、有馬温泉以外の愛好者も遠隔で参加可能

※ FulGazは実際の映像を使い、サイクリングを行うことが可能 (対戦×)



写真提供：Wahoo Fitness (パートナー提携協力アプリ：Zwift、FulGaz)
(必要備品：自転車、スマートトレーナー、iPhone、iPad、Wifi環境等)

 はディスプレイ イベント会場 in 有馬涼風川座敷 (会場代替案：ホテル・旅館)

イベント観戦会場 in BAR DE GOZAR、金・銀の湯
※ イベントの様子をリアルタイムで有馬温泉各所で放映
その他、Youtube、Twitchにて配信予定

イベントの効果を最大化させるハードとソフト（仮想空間と現実空間）の融合



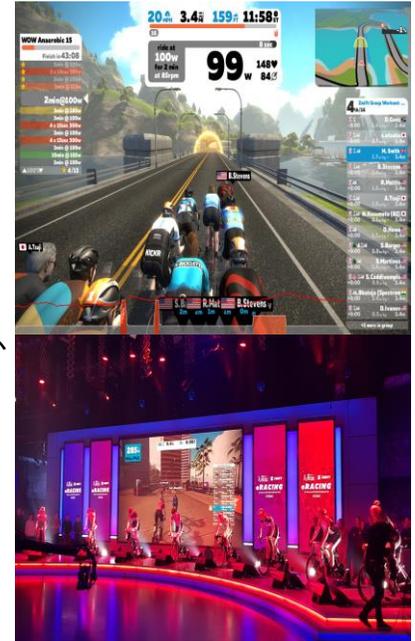
Wahoo（ハード： 仮想と現実の境界線を取り払う）

- ✓ **インドアトレーニングギア**
- ✓ KICKER BIKE（2020年夏日本発売）、スマートトレーナー、サイクルコンピューターなどの製品を発売
- ✓ 勾配によるペダルの重さや軽さなど、**自転車自体の高低も再現できるシミュレーター**
- ✓ スマートトレーナーとZwiftまたはFulGazを組み合わせるにより、**ワークアウトの効果を最大化することが可能**
- ✓ ツール・ド・フランスで過去4度総合優勝を果たしたTEAM INEOSがトレーニング時に使用



Zwift（ソフト：仮想空間）

- ✓ **バーチャルサイクリングサービス（アプリ）**
- ✓ 本格的なトレーニングをビデオゲームと融合
- ✓ トレーニングプラン、グループライド、レースなど多種多様なプログラムを提供
- ✓ 世界中のサイクリストとオンライン上で繋がることから、**コミュニティ形成**に寄与
- ✓ IOC会長は、Zwiftを「これはシミュレーションゲームではなく、**スポーツだ**」と明言（オリンピック種目採用の可能性）
- ✓ 利用料金は月額1,620円、**利用者数は100万人以上**（2018年12月現在）



FulGaz（ソフト：現実空間）

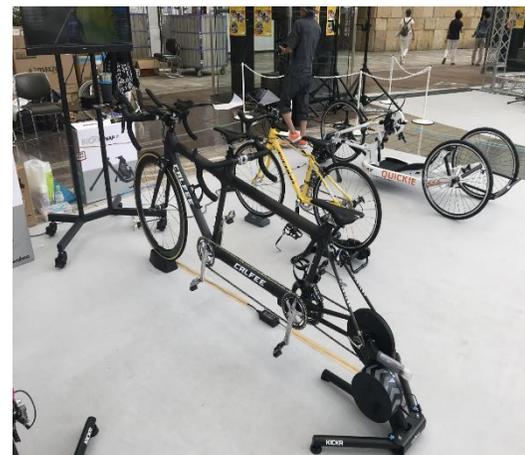
- ✓ **バーチャルサイクリングサービス（アプリ）**
- ✓ 本格的なトレーニングを**実際のコース**と融合
- ✓ 世界中のユーザーが投稿した道路やGPS情報、勾配などの情報を含む走行動画を基にトレーニング（約600か所のコース）
- ✓ 利用料金は月額1,403円（US \$ 12.99）、**利用者数は4万人以上**（2020年2月現在）



神戸と障害者スポーツの親和性

年号	神戸での主なイベント実績
1962年	神戸市障害者スポーツ大会開始
1989年	極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会（フェスピック）
1990年	全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会 （震災の影響により、1995年から1997年まで別県開催）
1993年	第1回全国身体障害者野球大会開催
2006年	全国障害者スポーツ大会（のじぎく兵庫大会）

- ✓ 国内において、フィジカルスポーツへの障害者の参加は進んでおらず、イベントも実施されていない
- ✓ 第1回フィジカルスポーツイベントにおいて、障害者部門を設置することにより、**国内初**の実証事業となる
- ✓ フィジカルスポーツを体験してもらうことにより、**スポーツ実施率の向上に寄与**する可能性がある



アートでスポーツを応援しよう！ in 六本木ヒルズ
（2018年7月8日）写真提供：Wahoo Fitness



フィジカルスポーツイベントを活用し、 ゴールデン・スポーツイヤーズの機運醸成 ならびに神戸での障害者スポーツの促進

- ✓ Zwift、FulGaz使用料：無料（トライアル期間有）
- ✓ ロードバイクレンタル料：無料（神戸にある企業より協賛×5台）
- ✓ スマートトレーナー等レンタル料：無料（Wahooより5台提供）
- ✓ ディスプレイ料 in 有馬温泉内：10万円
- ✓ 施設使用料（有馬涼風川座敷、BAR DE GOZAR、足湯）：5万円
- ✓ 人件費（実況者謝金・交通費含む）：10万円

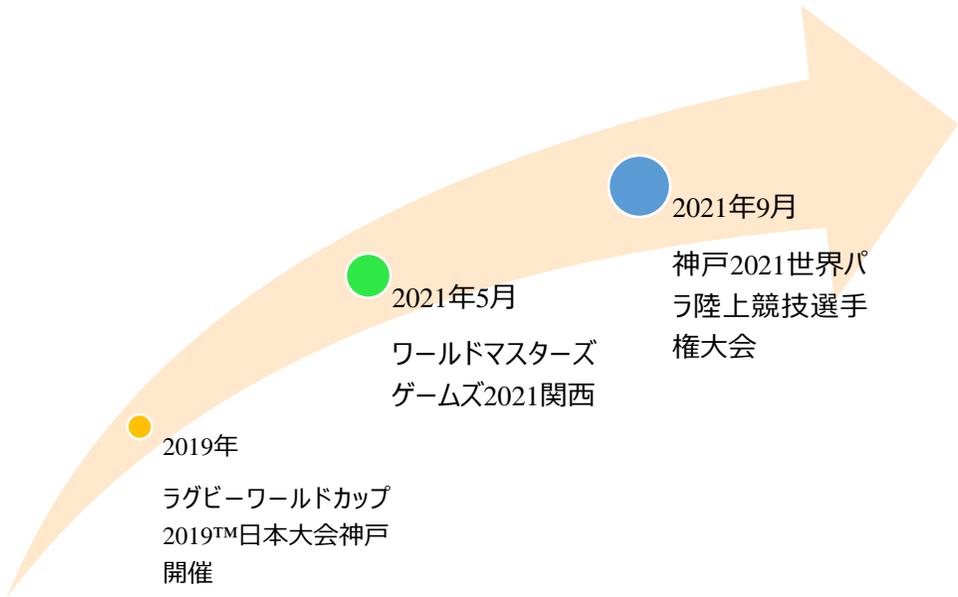


図6 神戸におけるゴールデン・スポーツイヤーズ



eバイクを活用した観光振興 in 有馬温泉×六甲山・摩耶山 (企画2)



①有馬温泉起点六甲山・摩耶山周遊サイクリングコースの開発



②eバイクガイドによるヒルクライムツアーの実施
※ 元湯龍泉閣ではサイクリングプラン提供



イベントイメージ：J:COMとWahooのコラボブース in ツールドフランスさいたまクリテリウム2019

③第2回フィジカルeスポーツイベントの開催 (企画1の発展)
※ 第2回大会ではeバイクを用いたヒルクライムツアーも実施予定



④eバイク拠点施設の整備



⑤eバイク充電拠点の設置



⑥eバイクレンタル

✓ 都心に近接していることから、有馬温泉×六甲山・摩耶山サイクリングコースは、サイクリストが定期的に訪れるコース・土地であったが、これまで有馬温泉として計画的な環境整備は行っていなかった (コース開発含む)。そのため、2019年より有馬温泉でのサイクルツーリズムを促進するため、**有馬温泉観光協会を中心にサイクリングコースの開発やサイクリストプロテインBARの開業に向けたプロジェクトが進行**している (具体案は次頁より)。

持続可能なサイクルツーリズムを促進するためには、ハード、ソフト、ヒューマンの面から環境の整備が必要

有馬温泉起点六甲山・摩耶山周遊サイクリングコースの開発 (①)



<魅力>
有馬温泉×六甲山・
摩耶山の自然を満喫
できるサイクリングコース

有馬温泉～
有馬口

<掬星台>
大阪方面から神戸
方面を一望できる
日本三大夜景



船坂～
有馬温泉

有馬口～
掬星台

✓ 本サイクリングコースは、**兵庫県自転車活用推進計画 (案)** のパブリックコメントにおいて、コース提案

東盤滝橋～
船坂

掬星台～
六甲山記念碑台



<コース概要>
距離：約50km、最大標高差：646m、獲得
標高上り：1,388m、下り：1,352m

<標高>
六甲山：932m
摩耶山：702m

六甲山山頂～
東盤滝橋

六甲山記念碑台～
六甲山山頂

✓ ヒルクライムのみを楽しみたい人や途中で力尽きた人でも、**六甲有馬ロープウェイ**を利用すれば追加費用を支払うことで自転車を乗せることが可

2019年11月にeバイクによる試走会実施

※ 2020年3月20日より、六甲有馬ロープウェイはスイスのCWA社製の新ゴンドラがデビュー

人が集まる空間を提供 「バーチャル」から「リアル」へ



2020.02.17

BAR

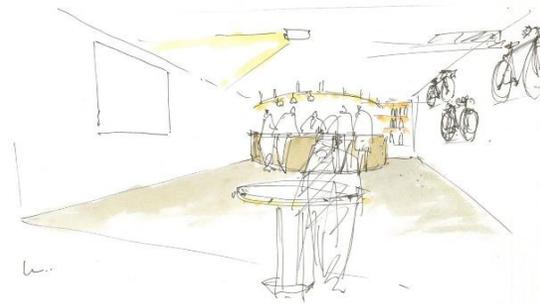
- ✓ 金の湯の裏路地にオープン予定 (2020年夏：補助金申請中)
- ✓ 駐輪スペースの確保
- ✓ eバイクのレンタル

e-bike
2020.02.11

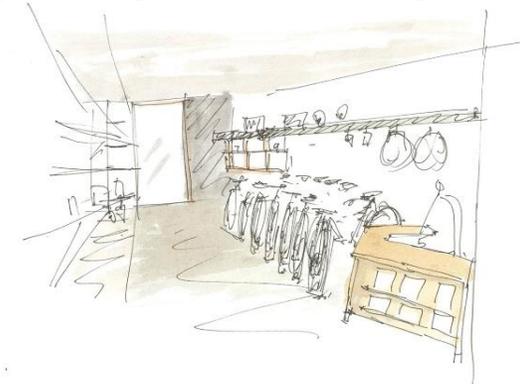
Kicker bike (2020年夏日本国内販売開始)
写真提供：Wahoo Fitness

- ✓ Zwift、FulGazを活用し、
フィジカルeスポーツを体験
(Zwiftにて、有馬温泉の類似コース体験、
FulGazにて、六甲山周遊ルート体験)

着地型ツーリズムの促進
欧米豪、タイ、県外観光客による通年化

BAR
2020.02.11

- ✓ サイクリング専門のスタッフを雇うことで、雇用創出に貢献
 - ✓ ガイド付き体験ツアーの提供
 - ✓ プロテイン摂取
- その後、金の湯で温泉入浴
(ゴールドラインの確立)



BAR

e-bike
2020.02.11

- ✓ フィジカルeスポーツの促進により、**バーチャルとリアル**を繋ぐことが可能
- ✓ eバイクの活用により、**観光振興**に貢献
- ✓ フィジカルeスポーツとeバイクの相乗効果により、サイクルツーリズムの促進ならびに**スポーツ実施率向上**に寄与

フィジカルeスポーツを通じて、
地域イノベーションを実現！！



ご清聴ありがとうございました

本企画に際し、神戸商工会議所様、有馬温泉観光協会様、Wahoo Fitness様、有馬温泉賛同者の皆様より多大なるご尽力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。